

イノベーションネット NEWSLETTER

VOL. 06

具体的な連携事例紹介！

- 記事 1 : 【会員間連携】岡山県産業振興財団と京都高度技術研究所とが相互支援協定を締結
 記事 2 : 【会員間連携促進】地域イノベーション情報プラットフォームをご活用下さい！
 特集 : 【事務局員紹介 2】プロジェクト統括 前田裕子

topics 1

【会員間連携】

岡山県産業振興財団と京都高度技術研究所（ASTEM）とが

相互支援協定を締結

正会員には、これまでの支援活動により様々なノウハウや経験が蓄積されております。一方で、イノベーション促進による地域活性化のための支援ニーズは高度化・多様化・広域化しており、国・地方とも財政的な制約が高まるなか、限られた政策資源のなかで全ての企業ニーズに自前で対応していくには困難性が高まってきております。このため、イノベーションネットでは、会員間の相互交流を促進し支援機能の相互補完を図ることにより、企業にとって効果的な支援サービスを提供出来る体制の構築を促進していくこととしております。

このたび、会員間相互連携の第1号として岡山県産業振興財団と京都高度技術研究所（ASTEM）との相互支援協定が締結されましたので、その概要についてお知らせ致します。

■協定締結の目的と内容

協定は、岡山県産業振興財団とASTEMとが双方の相互支援を通じて、双方が支援する中小・ベンチャー企業の育成及び発展を促進することにより、地域産業の振興を図ることを目的に締結されました。具体的な内容は、

- (1) 双方の中小・ベンチャー企業の支援に関する情報交換
- (2) 双方が有する専門家・企業OB等の支援人材・事業可能性評価人材に関する情報提供・あっせんです。特に支援人材・事業可能性評価人材の提供・あっせんについては、協定による効果が期待されます。企業OB等の支援人材

は大都市圏に集中している一方、地域においては分野によっては不足している現状があります。こうした課題を解決するため、本協定では相互に支援人材の提供・あっせんを行うことにより、より企業ニーズに合致した中小・ベンチャー企業の支援活動ができるようになります。今後、事業可能性評価に関して豊富な経験とノウハウを有するASTEMの支援人材が、岡山県内の企業支援においても活躍されることが期待されます。

■今後の展開

協定は本年1月に締結されましたが、昨年9月から協議を重ねてきました。岡山県産業振興財団では、「おかやま目利き委員会」事業はじめ有望企業の発掘・育成事業の強化を図ることとしており、その方策を模索していたところ、イノベーションネットのネットワークを活用して会員間連携での解決を図ることが効果的であると結論に至りました。

今後は、具体的な支援案件が発生する都度ASTEMに協力要請し、岡山県内に不足する人材の紹介・あっせんをうけ、企業支援をする予定であるとのこととです。

イノベーションネット事務局では、引き続き地域イノベーション促進による地域活性化のため、会員間連携を促進していくこととしております。何なりと事務局までご相談下さい。



【会員間連携促進】

地域イノベーション情報プラットフォームをご活用下さい！

NEWSLETTER Vol.5 でお知らせしました地域イノベーション情報プラットフォームの試験運用を開始しました。サイトのアドレスは以下のとおりです。

<http://astem-test.net/data/>

現在、試験運用中ですので、閲覧には以下のユーザー名及びパスワードが必要です。

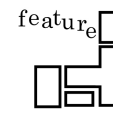
▼ユーザー名：astem-test-net

▼パスワード：oIHT2X6t

Vol.5でお知らせしましたように、地域イノベーションに関わる皆様にお役に立つ情報交換のプラットフォームとして整備してまいりますが、この中の「最新プレス情報」は、正会員等が発信するイベント情報、プレス

情報を掲載することにより、支援機関の活動を地域イノベーションに関わる全ての方にとって頂くことを目的としております。今後予定しているイベントやプレス発表事項等、掲載したいと思っておりますので、情報提供をお願い申し上げます。

システムは現在構築中ですので、不具合やお見苦しい点があるかと思いますが、何卒ご理解ください。システムの本格運用開始時には、皆さまに情報を入力頂くことができるようになりますが、現在は事務局にて情報登録いたします。恐れ入りますが、ご不明な点、改善点、掲載したい情報を innova@jilc.or.jp まで、メールでお送り下さい。まずはアクセスして閲覧下さい。



【事務局員紹介 2】

プロジェクト統括 前田裕子

イノベーションネットプロジェクト統括の前田裕子です。プリヂストンでリチウム二次電池の開発を中心とした研究開発者を15年、悪魔の囁きに乗り、外資系企業設立ならびに、CFOとテクニカルマネージャー職等を経て、民間人22年。農工大TLO取締役副社長、東京医科歯科大学技術移転センター長を経験し、大学人を10年。そして、一昨年8月より、現在の職についております。産学官すべての気持ちがあはれは判るのかなと自負しながら毎日奮闘しています。



息抜きはスキー（大学時代は競技スキー部）や、娘とSMAPのコンサートに行くことで、日々を楽しんでおります。モットーは「常に前向きに生きる」

皆様と一緒に日本の産学官連携に貢献したいと思っておりますので、今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます。

bulletin

掲示板

事務局からのお知らせ

【人材育成】

■全国コーディネーター活動ネットワーク

人材育成研修受講者募集のご案内

▼基礎コース：平成23年3月7日（月）～10日（木）

▽会場：中央大学 駿河台記念館

▼応用コース：平成23年3月31日（木）

▽会場：明治大学 紫紺館

▼プログラム：<http://www.sangakukanrenkei.jp/jinzai.html>

【会員交流】

■全国イノベーションフォーラム 開催！

▼概要：産学官連携によるイノベーションの促進について、具体的な事例を踏まえた発展方向についての情報共有

▼日程：平成23年3月17日（木）13:30～

▼会場：日本青年館ホテル 国際ホール

▼詳細！

<http://www.innovation-net.jp/event/forum20110317.html>

編集発行人：事務局長 梶川義実

発行所：全国イノベーション推進機関ネットワーク事務局

Home Page：<http://www.innovation-net.jp> E-mail：innova@jilc.or.jp TEL：03-3518-8973 FAX：03-3518-8970

〒101-0062 千代田区神田駿河台一丁目8番地11 東京YWCA会館8階 (財)日本立地センター内